

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2026年度	開講科目コード(Course code)	07940001
授業科目名(Course name)	プロジェクトJ 〈農林水産省 東海農政局連携〉		
担当者(Instructors)	北森 一哉		
開設学部学科(Department)	共通部門	科目分類番号(Course classification number)	99-I0-i10
開講クラス(Class)	大1～2	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	共通教育科目 ⑨プロジェクト	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	通年 日付不定型	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	20

■授業の概要(Course outline)
産官学が連携したプロジェクト型の授業である。大学教員、東海農政局、生産者が1次産業から6次産業の現状を講義した後、農園の作業体験及び生産者目線で売り場を見学する。また、生産から商品販売に関する課題をグループで協働演習して解決する。 学生の自由な発想で、自ら設定した課題を自らの力で解決する。学生は、少人数のグループを作り、グループでひとつの課題を解決するという経験を通して、発信力や表現力、協働力などを向上させることができる。また、課題解決に向け資料や文献を集め、それらをまとめて人に伝える必要があるため、能動的、自発的な学習を経験できる。正解・解答のある課題に取り組み知識・技能を得ることではなく、正解のない課題を通して問題解決へのアプローチ方法を身につけることを目標とする。

■到達目標(Course goals)
グループでの協働を通じて、発信力や表現力、協働力を向上させ、実社会で必要とされる問題解決へのアプローチ方法を身につけることができる。

■履修上の留意点(Important points)
農園までの交通費が必要。7月後半から8月上旬にかけて集中的に実施する

■学位授与方針 (Diploma policy)
こちらを参照してください。 「学位授与方針」

■授業計画(Lesson plan)
1. はじめに（概要説明）
2. 事前学習1（一次産業をめぐる現状）
3. 事前学習2（食の安全性）
4. 事前学習3（食の流通）
5. 農園体験1
6. 農園体験2
7. 市場調査1
8. 市場調査2
9. 課題解決グループワーク1
10. 課題解決グループワーク2
11. 課題解決グループワーク3
12. 課題解決グループワーク4

13. 課題解決グループワーク5
14. 発表

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
課題解決に向け資料や文献を集める

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
課題解決の質問に関してその都度回答する。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
必要なものを配布する

■評価方法(Evaluation method)
協働度合い 30%
取組み姿勢 40%
課題解決力 課題解決力（発表内容） 30%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
授業後に対応